

平成 23 年度 ト라우マ対策基本技能研修コース 募集要項

平成 23 年度、厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」補助金による PTSD 研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催致します。

本研修は、災害被災者、犯罪・交通事故等被害者、自死遺族、被虐待児童等、トラウマに対するこころのケアが必要な者に対応できる人材を確保するために実施されます。精神保健医療従事者等に対しトラウマに対するこころのケアについての必要な知識を系統的に習得し、さらに実際のスキルを向上させるような内容が工夫されています。この機会を積極的に活用されて、日々に臨床のお役に立てて頂ければ幸いです。

関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
成人精神保健研究部 部長 金吉晴

1. 目的

犯罪被害者や災害被災者の心のケアのため、PTSD に関する専門家の養成研修

2. 対象者

主に精神保健医療福祉業務に従事する医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等。臨床経験が3年以上の者。実際にトラウマの現場に関わっている方。

3. 研修日時・場所

平成 23 年 12 月 20 日（火）～21 日（水） 開講式 9 時 20 分、講義 9 時 30 分～17 時
エステック情報ビル
（〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1）

4. 研修主題

犯罪被害者、自然災害被災者、犯罪・交通事故等被害者、自死遺族、被虐待児童等の心理的トラウマに関する理解を深め、PTSD 等の治療の知識を得、基本的対応スキルを習得する。

5. 講義内容

講師（50音順）

笠原麻里（駒木野病院）：子どものトラウマケア

加茂登志子（東京女子医科大学）：母子のトラウマとケア

金吉晴（国立精神・神経医療研究センター）：トラウマの概念

小西聖子（武蔵野大学）：性暴力被害者への対応

白井明美（国際医療福祉大学）：遺族対応と複雑性悲嘆

6. 定員

150名

（応募者多数の場合は選考させていただきますのでご了承ください）

7. 受講料

なし

8. 申込方法

下記 URL よりお申し込みください。（11月1日より受付開始）

<https://ncnp.smktg.jp/public/application/add/54>

※参加にあたっては、受講決定通知後 1 週間以内に、職場の上司による職印を押した推薦状（形式自由）の送付が必要となります（当日消印有効）。Web 登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。なお、お申し込み者ご自身が施設長の場合には、推薦状の送付は不要です。

9. 受講願書受付期間

平成 23 年 11 月 1 日（火）より 11 月 15 日（火）

（選考結果は 11 月 20 日までにメールで通知します）

10. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

11. その他

- (1) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできないことを予めご承知ください。
- (2) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
- (3) 宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。
- (4) 研修会場へは公共交通機関をご利用ください。
- (5) 後日、受講者名簿を作成し国、都道府県、政令市に提出致します。

12. 問い合わせ先

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 成人精神保健研究部

saigai_web@ncnp.go.jp

担当：大沼、東山

※問い合わせはメールでお願いいたします。また、メールでの件名は「トラウマ対策基本技能研修コース」としてください。